



## 高校生出前授業

7月7日(水)の5・6時間目に本校の卒業生である鳥飼紋世さんを含む雙葉高等学校の2年生5人が、SDGs(持続可能な開発目標)をテーマとした出前授業をしてくださいました。

5人は授業の一環で、自ら研究テーマをSDGsに決めて、半年ほどかけて調べたことや伝えたいことをプレゼンテーションの形にまとめてきたそうです。皆さんの中にはSDGsを知らない人も多かったようですが、中学生のみんなが参加しながら、SDGsについて身近なこととして考えたり学んだりできる素敵な授業だったと思います。これを機会に、みなさんもSDGsの取り組みに興味をもって、自分にできることから行動に移してほしいと思います。

また、5人は今回の授業を基にプレゼンテーションの内容を改善したうえで、高校生のプレゼンテーションの全国大会に出場するそうです。先輩方の全国大会での活躍をみんなで応援しましょう。



## アンケートの結果から

10Days Try や授業評価、いじめアンケートと様々なアンケートに答えてもらいましたが、それらの集計結果から、みなさんの課題がいくつか見えてきました。

まず、家庭学習時間の少なさです。一般的に家庭学習の時間は学校での授業内容から考えて、『学年×20分』とされています。中学生1年生は7年生として計算しますから『7×20=140分』ですが、中間考査前の10日間でさえ家庭学習の時間が120分未満の人が8割近くでした。これからは学習内容も難しくなっていくから、学習内容の定着のためにも、MICHIZANE ノートでの課題学習と授業の予習・復習に取り組むことを毎日欠かさずできるようになってほしいと思います。

次に、想像力の乏しさです。いじめアンケートで『友だちのひと言に傷ついた』という人がいたので、『言われた人』にも『言った人』にも話を聞いてみると、『言った人』には

悪気がなく『自分は言われても平気な言葉だから使っていた』ことがわかりました。つまり、自分は平気でも言われた人がどう受け取るかを想像できていないことで、相手を傷つけてしまっていたのです。『相手の立場になる』には豊かな想像力が必要です。友だちや家族と会話をしたり本を読んだりすることで想像力を養う努力をしてほしいと思います。

その一方で授業評価アンケートからは、皆さんが『わかろう・理解しよう』という意欲と関心をもって、すべての教科に取り組んでいるという良い面が見えてきました。そして、交流学习でしっかり『学びあい』ができていることもわかりました。これからも、みんなでたくさんのことを学びあって、一人ひとりの力を伸ばしていくことを期待しています。

## いよいよ夏休み!!

いよいよ明日から約6週間の夏休みです。

せっかくの長期休暇ですから、学校ではできないことにたくさんチャレンジして、学校では学べないことを身につけて、人としての魅力を増やしてほしいと思います。ただし、8月30日(月)には課題テスト、9月9日(木)と9月10日(金)には前期期末考査があることを忘れずに、宿題と共に試験勉強にも取り組みましょう。



また、中学生だけでの外泊は友だちの家であっても禁止ですし、夜10時以降の外出も禁止です。ルールを守って事故や事件に巻き込まれないよう注意しましょう。そうして、8月25日(水)には121人全員が元気な顔で登校してきてください。

## 保護者のみなさまへ

7月9日(金)の自然教室説明会には、お忙しい中、また足元の悪い中多数の参加をいただきありがとうございます。併せて期限までに関係書類や参加費の提出にご協力いただいたことに感謝申し上げます。現在子どもたちは2度の係会を行い、学級や班での事前取り組みを通して、自分の役割分担を確認しながら自然教室に向けて活動しているところです。

さて、いよいよ夏休みに入ります。子どもたちは入学式からこれまで、『中学生らしく』と日々言い聞かされ、緊張しながら一日の大半を過ごしていた学校から、生活の中心が家庭へと移ります。思春期に入るこの時期の子どもたちは、さまざまなことへの興味の広がりから、思わぬ行動をおこし事件・事故に巻き込まれる場合があります。お忙しいとは存じますが、お子様の様子に目配りと心配りをしていただき、些細なことでも変化や心配事がありましたら、学校や関係機関に連絡や相談をしていただきますようお願い申し上げます。